

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

No	交付対象事業の名称	事業の概要(実施計画) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	A				成果 (可能な限り定量的指標を設定)
				計画額	B 事業経費	C 執行率	D 充当額	
				274,462,000	252,368,842	91.95%	216,410,000	
1	入札参加資格電子申請システム利用	①入札参加資格電子申請システムを利用することにより、パソコンとインターネット回線を利用した申請方法となるため、業者と町職員の接触機会の軽減に繋がり、感染症の予防対策となる。 ②入札参加資格電子申請システム利用料 ③利用料 316,810円×1.10=350,691円 ④町	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	351,000	350,691	99.91%	350,691	入札の電子化により、コロナ禍における事業者の負担軽減及び、人流を抑えることで感染症予防を図った。
2	コンビニ入金納付サービス及びクレジット納付業務	①金融機関等の窓口での混雑を緩和し、新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図る。 ②役員費 32,000円 委託料 198,000円 使用料及び賃借料 198,000円 ③スマートフォン決済収納手数料@57円×年間見込500件×1.1(消費税)=31,350円 クレジット収納業務納付情報利用料 15,000円×12月×1.1(消費税)=198,000円 クレジット収納業務システム利用料 15,000円×12月×1.1(消費税)=198,000円 ④町	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	428,000	442,017	103.28%	442,017	コロナ禍において人流を抑え、行政サービスの継続に寄与した。
3	新型コロナ予防教室	①だいご健康アドバイザー(健康づくり補助員)を活用し、新型コロナウイルス感染症予防教育及び自粛生活による身体機能の低下を防ぐ教室を展開する。 ②費用弁償・需用費 ③費用弁償 アドバイザー50人×5回×1,000円=250,000円 (教室:町内6地区 121回実施予定) 需用費 パンフレット代16種 136,785円 ④町内の高齢者	①-I-6. 情報発信の充実	386,000	374,405	97.00%	374,405	延べ467人が参加し、新型コロナウイルス感染症への正しい知識の普及や感染症対策等を学んだ。
4	特産農産物作付支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響下においても、作付面積に応じた支援金を生産者団体を通じて間接的に給付することにより作付意欲の減退を低減する。 ②生産者団体が実施する、当該年度の作付面積に応じて支援金を給付する事業に要する費用を補助する。(10a当たり12,000円) ③奥久慈茶作付支援事業分 12,000円/10a×28.77ha≒3,451,500円 奥久慈大子蒟蒻作付支援分 12,000円/10a×20.02ha≒2,402,800円 果樹作付支援事業分(桃、ぶどう)12,000円/10a×3.87ha≒464,600円 奥久慈りんご作付支援事業分 12,000円/10a×53.00ha≒6,359,700円 ※100円未満の端数切り捨て ④奥久慈茶業組合、JA常陸生産者部会	①-III-2. 地域経済の活性化	12,679,000	12,678,600	100.00%	12,678,600	奥久慈茶業組合、JA常陸大子果樹園芸部会、JA常陸大子町りんご部会、大子町にんじやく生産協会へ支援し、コロナ禍で売上が低迷する特産品生産者の事業継続を図った。
5	大子産米作付支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響下においても、作付面積に応じた支援金を給付することにより水稲作付意欲の減退を低減する。 ②R3年度の主食用水稲作付10aにつき2,000円の支援金を給付する。 ③委託料:1,976千円 補助金:9,000千円 ※450ha×2,000円/10a ④水稲作付農家 約1,330戸	①-III-2. 地域経済の活性化	10,976,000	8,542,800	77.83%	8,542,800	常陸農業協同組合へ事務補助委託、及び771名へ支援し、コロナ禍で売上が低迷する米生産者の事業継続を図った。
6	和牛乳牛飼料支援補助金	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響下においても、大子町内の畜産業、酪産業を維持するため、飼料代の一部を補助する。 ②補助金 6,000,000円 ③2,000円×3,000頭=6,000,000円 ④畜産農家、酪農家	①-III-2. 地域経済の活性化	6,000,000	5,316,000	88.60%	5,316,000	2,658頭への飼料支援実施し、コロナ禍で売上が低迷する畜産農家、酪農家の事業継続を図った。
7	茶の里公園施設改修工事	①トイレの一部が洋式化されていないことから、新型コロナウイルス感染症予防を図るため、トイレの設備を更新し併せて洋式化することにより衛生環境及び外国人観光客の使用環境を改善する。 ②茶の里公園施設改修工事 トイレ洋式化工事 2基 ③工事請負 495,000円×2基=990,000円 ④奥久慈茶の里公園	①-III-2. 地域経済の活性化	990,000	990,000	100.00%	990,000	和式トイレを洋式トイレに改修し、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び観光誘客を図った。
8	感染拡大防止対策の充実(消防本部)	①消防本部・消防署勤務員の感染防止のため、救急用品を充実し、救急隊員等の感染拡大防止及び健康管理に務める。 ②消耗品購入費及び備品購入費 ③常備消防費(需要費)1,013,515円+(備品購入費)13,200円=(合計)1,026,715円 需要費 使い捨てビニール手袋 消毒用(1箱/100組入) @980円×30箱 使い捨てアルコール消毒液(1箱/100組入) @25,000円×5セット×1.1 使い捨てマスク(1セット50枚入) @900円×50箱×1.1 N95マスク(1箱/10枚入) @3,300円×30箱×1.1 感染防止衣 @1,700円×100着×1.1 感染防止ズボン @1,200円×100着×1.1 新型インフルエンザ等感染対策防護キット @3,000円×50セット×1.1 シューズカバー(1箱/50枚入り) @2,000円×5箱×1.1 メデイカルシューズ(1箱/100枚入) @30,000円×1箱×1.1 手指消毒液(アルコール 17%) @17,000円×1箱×1.1 器具消毒液(グルンゲルンアルコール-キョウジン5005) @485円×10本×1.1 車内消毒液(Ⅱ 5005) @42,000円×1箱×1.1 車内消毒液(Ⅱ 5005) @21,000円×1箱×1.1 機器消毒ペーパー @8,000円×1箱×1.1 空気呼吸器用面体 @26,500円×2個×1.1 備品購入費 非接触赤外線体温計「スマートサーモ」 @12,000円×1個×1.1 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,027,000	890,988	86.76%	890,988	使い捨てゴム手袋、消毒用ペーパータオル、消毒用エタノール、消毒用アルコール、感染防止衣等を購入し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。
9	感染拡大防止対策の充実(消防本部)	①消防本部・消防署勤務員の感染防止対策として、現在の1つしかない仮眠室を中隊別にするため、ベット等を賃借し会議室の一部を仮眠室にする。 ②仮眠室備品の賃借料 ③常備消防費 使用料及び賃借料(合計)1,267,200円 消防本部仮眠室備品賃借 一式 1,152,000円 消費税 115,200円 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,268,000	1,267,200	99.94%	1,267,200	仮眠室を1部屋追加し、密や多数での共有スペースを分散し、新型コロナウイルス感染症拡大予防に努めた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

10	感染拡大防止対策の充実(消防本部)	①救急隊員が保健所から要請を受けて、コロナ陽性者を緊急搬送した場合、接触者となる救急隊員はPCRの検査の対象となる。家族に高齢者や医療及び介護関係者がいる場合、検査結果がでるまで自宅に居ることができないため、消防庁管轄地域内に滞在させるため仮設レンタルハウスを設置する。 特に、医療従事者や介護従事者は家族に検査対象者がいた場合、一定期間出勤停止となるため、人材が不足している医療及び介護の施設で業務の継続の妨げにならないよう対応する。 ②レンタルハウスの使用料 ③常備消防費 使用料及び賃借料(合計)1,021,680円 レンタルハウスイース @85,140円×12月1,021,680円 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,022,000	1,021,680	99.97%	1,021,680	救急隊員がコロナ陽性者を緊急搬送した場合、接触者となる救急隊員のPCR検査結果が出るまでの期間の滞在場所として仮設ハウスをレンタルし、接触者を減らすことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。
11	感染拡大防止対策の充実(消防本部)	①消防団活動時の感染拡大防止のため使い捨てマスク及び消毒液を購入配布する ②消耗品購入費 ③非常備消防費 需要費 104,100円 使い切りマスク(1箱/50枚入) @414円(税込)×240箱=109,296円 消毒液(次亜塩素酸水200ml) @1,100円(税込)×45本=49,500円 ④消防団	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	159,000	158,796	99.87%	158,796	町内8消防団の消防団員へのマスクや消毒液を配布し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。
12	地域経済応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町民及び町内事業者を支援することを目指すとして、地域経済応援事業を実施する大子町商工会に対し、地域経済応援事業補助金を交付する。 ②委託料、郵便料 ③委託料、郵便料 ④(1)大子町商工会 94,175,780円(内訳) ・事務費(販促費、広報費、委託費等)4,525,780円 ・商品券換金費用 16,300人×5,500円 = 89,650,000円 (2)郵便料 7,400世帯×235.4円(ゆうパケット料金) = 1,741,960円 ④町	①-III-2. 地域経済の活性化	95,918,000	92,682,398	96.63%	84,110,780	対象者16,084人中16,069人に配布。換金率97.9%、対象店舗からはアンケートの結果肯定的な意見多数あった。
13	感染症対策スクールバス増便(小学校)	①スクールバス運行における、車内での密集密閉密接を避けるため、乗車率が過密となる路線について増便を行い感染症拡大防止に資する。 ②スクールバス運行増便経費(だいご小・池田線) 増便運行業務委託料 ③スクールバス運行増便経費 @7,283,650円×1路線 ④町内小学校	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	7,284,000	7,283,650	100.00%	7,283,650	乗車率を7割未満に抑え、スクールバスでの新型コロナウイルス感染症拡大防止に繋がった。
14	感染症対策スクールバス増便(中学校)	①スクールバス運行における、車内での密集密閉密接を避けるため、乗車率が過密となる路線について増便を行い感染症拡大防止に資する。 ②スクールバス運行増便経費(大子中・町付線) 増便運行業務委託料 ③スクールバス運行増便経費 @6,726,665円×1路線 ④町内中学校	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	6,727,000	6,726,665	100.00%	6,726,665	乗車率を7割未満に抑え、スクールバスでの新型コロナウイルス感染症拡大防止に繋がった。
15	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業(小学校)	①コロナ感染症の拡大・新しい生活様式の定着により、GIGAスクール構想が提唱する児童・生徒への1人1台端末の導入が完了したが、オンライン・遠隔教育にも対応できる通信環境が必要となり、本町では令和2年度にネットワーク環境を高速化・強化した。このネットワーク環境を引き続き確保することにより、高速で安定した通信が可能となり、新しい時代に相応しいICT教育の実現が期待できる。 ②GIGAスクール構想における端末整備及びネットワーク環境強化に対応するため、インターネット回線を新規に増やす際の光回線接続費用(GIGAスクール関係国庫補助には当たらない部分) ③各小学校学習用ネットワーク通信料 小学校分522,720円 (学習用ネットワークフレッツ光5,400円+プロバイダ使用料1,200円)×1.1×12月×小学校6校 ④町内小学校	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	523,000	502,920	96.16%	502,920	町立小学校6校において通信遅延状態が解消され、コロナ禍におけるリモート等での学習環境が整えられた。
16	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業(中学校)	①コロナ感染症の拡大・新しい生活様式の定着により、GIGAスクール構想が提唱する児童・生徒への1人1台端末の導入が完了したが、オンライン・遠隔教育にも対応できる通信環境が必要となり、本町では令和2年度にネットワーク環境を高速化・強化した。このネットワーク環境を引き続き確保することにより、高速で安定した通信が可能となり、新しい時代に相応しいICT教育の実現が期待できる。 ②GIGAスクール構想における端末整備及びネットワーク環境強化に対応するため、インターネット回線を新規に増やす際の光回線接続費用(GIGAスクール関係国庫補助には当たらない部分) ③各中学校学習用ネットワーク通信料 中学校分348,480円 (学習用ネットワークフレッツ光5,400円+プロバイダ使用料1,200円)×1.1×12月×中学校4校 ④町内中学校	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	349,000	335,280	96.07%	335,280	町立中学校4校において通信遅延状態が解消され、コロナ禍におけるリモート等での学習環境が整えられた。
17	二酸化炭素濃度測定器整備事業(小学校)	①各小学校の教室に二酸化炭素濃度測定器を導入することにより、換気のタイミングを適切に管理し、感染症拡大防止に資する。 ②備品購入費 ③教室数(小学校6校合計)52×濃度測定器@13,838円=719,576円 ④町内小学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	720,000	719,576	99.94%	719,576	町立小学校6校において、各教室(52室)に二酸化炭素濃度測定器を設置し、換気の徹底に努めた。
18	二酸化炭素濃度測定器整備事業(中学校)	①各中学校の教室に二酸化炭素濃度測定器を導入することにより、換気のタイミングを適切に管理し、感染症拡大防止に資する。 ②備品購入費 ③教室数(中学校4校合計)24×濃度測定器@13,838円=332,112円 ④町内中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	333,000	332,112	99.73%	332,112	町立中学校4校において、各教室(24室)に二酸化炭素濃度測定器を設置し、換気の徹底に努めた。
19	公共施設換気システム構築事業	①公共施設における換気システムを構築することにより、新型コロナウイルスの感染予防に資する。 ②公共施設内の空気中の二酸化炭素濃度を検出し、換気の状態を見える化して換気を改善するため、CO2濃度測定器を導入する。 ③CO2濃度測定器 12,580円×44か所×1.1=608,872円 ④公共施設20施設(44箇所)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	609,000	608,872	99.98%	608,872	公共施設20施設(44箇所)に二酸化炭素濃度測定器を設置し、換気の徹底に努めた。
20	タウンプロモーション推進事業	①町の魅力発信の充実や特産品等プロモーションの推進により、新型コロナウイルス感染症収束後における交流人口・関係人口の創出や観光誘客など地域活性化を目的とする。 ②新聞広告料2,640,000円 委託料7,066,000円 備品購入費135,000円 ③新聞広告料80,000円×3回=2,400,000円 ④官民連携による戦略的プロモーション推進事業委託料一式7,066,000円 ⑤プロモーション推進事業用備品購入費 動画撮影用機材一式135,000円 ④町	①-I-6. 情報発信の充実	9,841,000	7,700,734	78.25%	6,706,225	SNS公式アカウントフォロワー増加等、大子町の魅力発信につながった。
21	キャッシュレス決済導入事業	①町民と町職員との接触機会の低減を図るため、キャッシュレス決済を導入する。 ②委託料 ③構築業務委託 264,000円 ④町	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	264,000	263,120	99.67%	263,120	コロナ禍において人流を抑え、行政サービスの継続に寄与した。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

22	テレワーク推進事業	①自治体職員の感染により行政機能が停滞するリスクを軽減するため、職場PCのリモート接続によるテレワークやWEB会議など、ICTを積極的に活用する。 ②使用料 ③セキュアデスクトップ使用料 2,640,000円 ④町	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	2,640,000	2,640,000	100.00%	2,640,000	セキュアデスクトップ210アカウント、インターネット接続用端末50台の配備により、コロナ禍において入流を抑え、行政サービスの継続に寄与した。
23	AI乗合タクシー実証実験運行事業	①コロナ禍で低迷している町内飲食店・商店等の地域経済の活性化を図るため、住民等の交通利便性向上に資する新たな移動手段として人工知能(AI)を活用したデマンド型交通を実証実験により運行し、交付金を充当することで円滑な事業の推進を図る。 ②委託料-使用料 ③AI乗合タクシー実証実験運行業務委託料 2,888千円 観光デマンドタクシー運行業務委託料 1,975千円 夜間乗合タクシー運行業務委託料 1,751千円 AI乗合タクシー実証実験運行システム利用料 1,188千円 ④町民及び観光客	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	7,802,000	3,670,610	47.05%	3,670,610	町内3運輸業者でデマンド型交通を運行し、コロナ禍で低迷する地域経済の活性化を図った。
24	タクシー利用助成事業	①交通弱者の交通手段の確保や負担軽減策としてタクシー利用料金の一部を助成し、買い物等の外出の支援や地域公共交通の利用推進により地域経済の活性化や交通事業者の支援に資することを目的とする。 ②委託料 ③タクシー利用助成事業委託料】31,149千円 平均利用額1,875円×平均利用回数11.9回×登録者数1,396人＝31,148,250円 【タクシー利用助成券発行・発送業務委託料】990千円 見積りによる ※合計32,139千円 ④町民	①-III-2. 地域経済の活性化	32,139,000	27,033,715	84.11%	9,000,000	延べ15,537人が利用し、買い物等の支援及び町内の経済の活性化に寄与した。
25	職員採用試験	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、広い会場を準備し、受験者の抗原検査を行うことになった。各方面からの受験者を受入れるため、交通の便の良い水戸駅に近い会場において、二密対策を徹底し、感染防止を図る。 ②試験会場及び職員控室の使用料 新型コロナウイルス抗原検査キット 新型コロナウイルス感染症対策用品 ③試験会場使用料 @21,000×7時間＝147,000 抗原検査会場使用料 @17,500×2時間＝35,000 サービス料 @18,200 職員控室料 @1,750×7時間＝12,250 新型コロナウイルス抗原検査キット @1,500×60個＝90,000 新型コロナウイルス感染症対策用品 @20,000 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	323,000	345,306	106.91%	345,306	試験会場での新型コロナウイルス感染症のクラスターの発生及び感染者がなかった。
26	旧上岡小学校臨時有地敷地整備工事	①コロナ禍により落ち込んだ観光客増加のため、多数のドラマや映画のロケ地として人気のある旧上岡小学校に隣接する町有地を碎石舗装及び口部部の拡幅を行うことにより、大型バスの駐車が可能とするもの。 ②旧上岡小学校臨時有地敷地整備工事 ③造成工事費 5,412,000円 ④町	②-II-6. 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り	5,412,000	5,368,000	99.19%	5,368,000	大型バスで訪れることができるようになり、ロケや観光客の誘致に繋がった。
27	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(保育所消耗品)	①新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため町内の公立保育所に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していく。 ②需用費 ③施設用消耗品 300,000円×3施設 ポリエチレン使い切り手袋(24個入り) 5×12,037＝60,185円 アルコールジェル(20本入り) 4×19,800円＝79,200円 ミルトン1,000ml 単価1406円(税別) 10×1,546＝15,460円 ニトリル極薄手袋(50枚×20箱) 5×18,280＝91,300円 マスク 単価660円(税込込み) 20×660＝13,200円 ペーパータオル(25個入り) 5×2,733円＝13,665円 シャボンネット石鹸液 2.7L 5×3,960円＝19,800円 ニューラックス 5L 3×2,357円＝7,071円 合計299,881円 ④保育所施設	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	900,000	885,959	98.44%	885,959	町立保育所全て(3施設)において、使い捨て手袋、手指消毒液、殺菌消毒剤等の消耗品を購入し、感染症対策を徹底し、保育活動の継続に努めた。
28	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(保育所備品)	①新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため町内の公立保育所に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していく。 ②需用費 ③施設用備品 500,000円×3施設 CO2濃度測定器 5×14,980円＝74,900円 サキユレーター 6×14,600円＝87,600円 加湿空気清浄機 6×57,000円＝342,000円 合計500,000円 ④保育所施設	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,500,000	1,409,240	93.95%	1,409,240	町立保育所全て(3施設)において、CO2濃度測定器等の備品を購入し、感染症対策を徹底し、保育活動の継続に努めた。
29	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(保育園)	①新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため町内の私立保育園に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していく。 ②負担金補助及び交付金 ③補助金 @800,000円×2保育園 計1,600,000円 ④私立保育園	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,600,000	1,600,000	100.00%	1,600,000	町内の私立保育園(2園)が、コロナ禍においても感染症対策を徹底し、保育活動の継続出来るよう、感染症対策用備品を購入するための補助金を支給した。
30	だいが小学校パソコン撤去業務	①現在使用している教室が席幅が狭く密となっているため、コンピュータ室の机やパソコンを撤去し、児童が密集しない教室に改修する。 ②だいが小学校パソコン撤去業務委託料 ③パソコン4,000円×40台＝160,000円、非常電源 10,000円×2台＝20,000円 パソコン卓教師用 5,000円、パソコン卓児童用 3,000円×40台＝120,000円 児童用いす 500円×40基＝20,000円、盲プレート 250円×3枚＝750円 運搬費 30,000円、諸経費 49,000円、消費税 40,475円 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	446,000	445,225	99.83%	445,225	町立小学校1校において、児童数の多いクラスの密を回避するため、普通教室より広いコンピュータ室を普通教室とすることに伴い、据え付けのPC及び周辺機器等を撤去した。
31	だいが小学校教室ロッカー設置工事	①コンピュータ室を児童が密集しない教室に改修するため、「だいが小学校校床改修工事」終了後に児童用ロッカーの設置を行う。 ②だいが小学校教室ロッカー設置工事請負費 ③ロッカー設置工事(W2,136×H1,050×D400) 122,500円×3台＝367,500円 現場調整取付費 14,000円×3台＝42,000円 諸経費 15,000円、値引き△500円、消費税 42,400円 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	467,000	466,400	99.87%	466,400	町立小学校1校において、児童数の多いクラスの密を回避するため、普通教室より広いコンピュータ室を普通教室とすることに伴い、ロッカーを3台を設置した。
32	だいが小学校教室黒板修繕	①コンピュータ室を児童が密集しない教室に改修するため、「だいが小学校校床改修工事」終了後に黒板の修繕塗装を行う。 ②だいが小学校教室黒板修繕料 ③黒板取付費 5,000円、下地調整 500円×5.5㎡＝2,750円 プライマー塗装 1回塗り 1,800円×5.5㎡＝9,900円 黒板塗装 2回塗り 3,600円×5.5㎡＝19,800円 養生費 4,000円、諸経費 2,000円、値引き △450円、消費税 4,300円 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	48,000	47,300	98.54%	47,300	町立小学校1校において、児童数の多いクラスの密を回避するため、普通教室より広いコンピュータ室を普通教室とすることに伴い、黒板の修繕塗装を行った。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

33	だいが小學校教室改修工事	①コンピュータ室を児童が密集しない教室に改修するため、「だいが小學校パソコン等撤去業務」終了後に床を改修を行う。 ②だいが小學校教室床改修工事請負費 ③ウッドタイル貼り工事 5,700円×116.4㎡=663,480円 既存床材はがし、残材処理 80,000円 床全面補修 2,150円×116.4㎡=250,260円 雑経費 120,000円、値引き△103円、消費税 111,363円 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,225,000	1,225,000	100.00%	1,225,000	町立小學校2校において、児童数の多いクラスの密を回避するため、普通教室より広いコンピュータ室を普通教室とすることに伴い、黒板の修繕塗装を行った。
34	遠隔・オンライン学習の環境整備事業(家庭学習環境支援)	①通信環境の整っていない家庭に対し、USB dongle型Wi-Fiルータを貸与することにより、GIGAスクール構想で導入した端末を家庭学習でも使用できる環境を整える。このことにより、感染症拡大による臨時休業や夏休み期間中においても、個々の実態にあった個別最適化された学習が可能となる。 ②家庭貸出用に導入したUSB dongle型Wi-Fiルータ50台分の通信費用 ③USB dongle通信料 ④町 1,700円×1.1×12月×50回線=1,122,000円 オンライン授業対応増量分(通信上限40GB) 2,300円×1.1×1月×49回線=123,970円 2,300円×1.1×2月×50回線=253,000円 ④町	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	1,499,000	1,501,500	100.17%	1,501,500	緊急事態宣言等による臨時休業の際のオンライン授業において、町立小學校の児童生徒で、通信環境の整っていない家庭に対し、USB dongle型Wi-Fiルータを貸与し、コロナ禍での学びの保障に寄与した。
35	新型コロナウイルス感染症拡大長期化に伴う行政機能継続対策の強化	①新型コロナウイルスの感染拡大長期化を踏まえ、その予防と行政機能の継続に資するよう、公共施設に新型コロナウイルス抗原検査キットを導入する。 ②県民センター等公共施設において、濃厚接触者に該当しなかった施設職員が安心して業務継続できるよう、新型コロナウイルス抗原検査キットを導入する。 ③新型コロナウイルス抗原検査キット 9,600円×50個×1.1=528,000円 1,530円×60個=91,800円 ④町内の公共施設	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	620,000	1,265,896	204.18%	1,265,896	抗原検査キットを520個購入し、職員から新型コロナウイルス感染者が出た際、濃厚接触者への検査を迅速に行い、行政機能の継続を図った。
36	新型コロナウイルスワクチン接種送迎バス等運行事業	①新型コロナウイルスワクチン接種時(3回目)において、交通手段がないなど医療機関までの移動が困難な高齢者等に対し送迎バス等による移動支援を行うことにより、その接種環境の向上を図る。 ②新型コロナウイルスワクチン接種時において、医療機関までの交通手段の確保が困難な高齢者等を支援するため、無料送迎バスとして既存の町民無料バス(みどり号)を増便運行を行う。また、送迎バスを利用できない車椅子利用者に対し、タクシー利用助成(全額助成)を交付する。※タクシー事業者に乗車料金相当の委託料を支払う。 ③送迎バス運行業務(中型1台、小型1台) 520,570円×8週×1.1=4,581,016円 5,000円×60回=300,000円 ④医療機関までの交通手段の確保が困難な高齢者等、車椅子利用者	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	4,882,000	4,645,720	95.16%	4,645,720	延べ113日運行し、交通手段がないなど医療機関までの移動が困難な高齢者等に対し送迎バス等による移動支援を行った。
37	奥久慈サイクルーツリズム事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客が減少傾向の中、新たなアウトドアコンテンツとして期間型サイクリングイベント等を実施し交流人口の増加に繋げ、地域の活性化を図る。 ②委託料、備品購入費 ③委託料 レンタサイクル管理運営業務 3,500千円 サイクルーツリズムプロモーション業務 3,500千円 サイクルーツリズムモニターツアー運営業務 1,000千円 サイクリングマップ作成業務 829千円 備品購入費 バイクラック 359千円 ④町	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	9,188,000	8,315,320	90.50%	8,315,320	新たなアウトドアコンテンツとして期間型サイクリングイベント等を実施し、交流人口の増加、地域の活性化に寄与した。
38	大子町ふるさと応援便事業	①新型コロナウイルス感染症対策のための外出自粛要請等により住居での待機を余儀なくされ、親元を離れて勉学に励む学生を応援し、また町の優れた特産品をはじめとする食料等を広く紹介宣伝することにより、農林業、商工業など地域産業の活性化を図ることを目的とする。 ②需用費(ふるさと応援便:特産品等詰合せ)250人 役員費(送料)250人 ③ふるさと応援便 250人×@4,000=1,000千円 配送料 250人×@1,390=348千円 ④学生又はその保護者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	1,348,000	968,469	71.84%	968,469	220人の大子町出身の町外在住学生に支給し、外出自粛による食料品の支援及び、コロナ禍で売上が減少している地域産物の消費に繋がった。
39	新型コロナウイルス感染症対策一時支援金(緊急事態措置等影響緩和支援金)	①国において、緊急事態措置又はまん延防止等重点措置の影響により売上が50%以上減少した中小法人・個人事業者等に対して影響緩和のための月次支援金の給付が行われているところ、給付要件を緩和した町独自の交付金を給付する。 ②給付金 ③ホテル旅館 16件×30万円 480万円 飲食店 70件×15万円 1,050万円 観光関連事業者 6件×10万円 60万円 中小企業者(法人) 48件×15万円 720万円 (個人事業主) 79件×10万円 790万円 計 219件 3,100万円 ④町内事業者	①-III-2. 地域経済の活性化	31,000,000	31,000,000	100.00%	22,641,000	219事業者に給付金を支給し、コロナ禍で低迷する地域経済の活性化及び、中小企業等の経営維持を支援した。
40	成人のつどい該当者に対する新型コロナウイルス感染症PCR検査費用助成金交付事業	①成人のつどい該当者に対する新型コロナウイルス感染症PCR検査費用助成金交付事業 ②成人者1人につき上限20,000円の助成×対象者160名=3,200,000円 ③町内で受けるPCR検査の費用(上限) 20,000円 ・令和3年成人のつどい該当者149名のうち8割の検査を想定 ・令和4年成人のつどい該当者136名のうち4割の検査を想定 ・149名×8割=110名 136名×4割=50名 合計160名 ④成人のつどい該当者(令和3年、令和4年) ・成人のつどい開催前日までにPCR検査を受けた者 ・成人のつどいに参加することを目的とした備前のためPCR検査を受けた者 ・成人のつどいに参加した後にPCR検査を受けた者	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	3,200,000	199,330	6.23%	199,330	ワクチン接種証明も可していたことから申請者は少なかったが、検査による成人式参加者への金銭的負担の緩和により、ワクチン未接種者11人が検査を受け、成人式に参加することができた。
41	成人のつどい該当者に対する新型コロナウイルス感染症抗原検査用キット購入事業	①延期されていた「令和3年大子町成人のつどい」の参加者、および「令和4年大子町成人のつどい」の参加者が、新型コロナウイルス感染症を危機感なく、安心して参加できるようにするとともに、町民への感染拡大防止を図ることを目的とする。 ②抗原検査用キット購入 10,560円×対象者15名=158,400円 ③抗原検査用キット 10,560円 令和3年、令和4年成人のつどい対象者のうち、実際に検査を行った者 15名 ④成人のつどい該当者(令和3年、令和4年) ・成人のつどい開催前日までにPCR検査を受けなかった者・成人のつどいに参加することを目的とした備前をしPCR検査を受けなかった者・成人のつどい前日までに新型コロナウイルスワクチンを接種していない者	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	159,000	199,100	125.22%	199,100	ワクチン接種証明、新型コロナウイルス感染症の陰性証明書等を持参しなかった成人者が、当日の受付で抗原検査を受け、成人式に参加することができた。
42	新型コロナウイルス感染症に係る児童等PCR検査業務	①目的:新型コロナウイルス感染症の感染拡大と感染不安を払拭するため、感染を心配する児童等を対象にPCR検査を実施する。 効果:不安の払拭と安心につながる。また、感染の早期発見となる。 ②委託料 ③PCR検査@20,000円×5名=100,000円 ④町内に住所を有し無症状の方で、感染を心配する、教育施設に通う18歳以下の児童・生徒、その同居家族、教育施設等に勤務している職員	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	100,000	40,000	40.00%	40,000	教育施設での濃厚接触者2人に対しPCR検査を行い、集団生活での感染拡大の予防をした。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

43	修学旅行延期に伴う企画料補償	①感染症拡大等の影響により、修学旅行を延期するなど旅行内容の変更をする場合には、旅行会社に対し新たに企画料の支払いが発生するが、この追加負担分を補償することにより、学校の負担を軽減する。 ②大子町立中学校の修学旅行延期に伴う企画料 ③大子中学校企画料 @3,059円×生徒8人=24,472円 大子西中学校企画料 @2,839円×生徒17人=48,263円 南中学校企画料 @3,667円×生徒7人=25,669円 ④大子町立中学校	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	248,000	235,850	95.10%	235,850	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、町立中学校4校の修学旅行が中止になったため、キャンセル料等を支援し、コロナ禍における円滑な学校運営及び保護者の負担軽減を図った。
44	大子町斎場における感染症拡大防止対策	①大子町斎場において、利用者の安全安心及び施設の円滑な運営を図るため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に必要な環境を整備をする。 ②備品購入費、サーモグラフィカメラ(1台)の購入 ③サーモグラフィカメラ525,250円×1台 ④町	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	526,000	525,250	99.86%	525,250	町斎場において、感染症対策(非接触による検温)を実施したことにより、コロナ禍においても体館することなく円滑な運営を行うことができた。
45	新型コロナウイルス感染症対応医療関係従事者支援金	①医療従事者において、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、心身に負担のかかる中、強い使命感を持って業務に従事している者に対し、その労苦に報いるための支援金を交付する。 ②扶助費 ③病院・診療所 403人×@5,000=2,015,000 ④歯科診療所 25人×@5,000=125,000 薬局 29人×@5,000=145,000 ⑤整骨院・鍼灸院 5人×@5,000=25,000 ⑥病院・診療所、歯科診療所、薬局、整骨院、鍼灸院 従事者	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	2,310,000	2,310,000	100.00%	2,310,000	コロナ禍で心身ともに大きな負担を背負う医療従事者等の従事者462人に支給し、医療体制継続の支援をした。
46	新型コロナウイルス感染症自宅療養者への食料品等の支援	①新型コロナウイルス感染症の陽性者となり、自宅療養をしている方への支援を目的とする。 食料品、衛生用品等を希望する方に無償で届けることで、日常生活への不安を軽減できる。 ②需用費 ③食料費・衛生用品 @10,000×10人分=100,000円 ④新型コロナウイルス感染症の陽性者で自宅療養をしている方	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	100,000	547,420	547.42%	547,420	自宅療養者で支援を希望する方22世帯84人に支給した。
47	避難所における感染症対策の強化	①新型コロナウイルス感染症のまん延が続いている状況において、災害が発生した場合に備えて、避難所における感染症対策の強化し、町民の生命を守ることに、感染リスクの低減を図る。 ②避難所用に感染症対策用品を確保する。また、密集・密接を避けるためにゆとりある避難スペース(ゾーニング)や避難者の健康状態に応じた専用スペースを確保する。さらに、体育館での熱中症対策や強制的な換気のため大型扇風機を設置する。 ③避難所用感染症対策用品 300,000円 避難所受付用折りたたみテーブル 7,800円×12台×1.1=102,960円 エアーマット 7,840円×50個×1.1=431,200円 避難所用大型扇風機 35,000円×2台×1.1=77,000円 ④基幹避難所(地域の災害対応拠点として、災害時の町職員の常駐及び計画的な物資の備蓄を行う避難所)12か所	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	912,000	899,184	98.59%	899,184	不特定多数が利用する避難所において、密を回避するため、折りたたみテーブル、エアーマット、大型扇風機等を購入し感染リスクの低減を図った。
48	新型コロナウイルス感染症に関する啓発	①行政からの感染症対策やワクチン接種に関する情報を発信し、町民の感染予防及びその不安解消に資する。 ②不要不急の外出自粛や公共施設・観光施設の休止措置、各種支援に関する情報、基本的な感染症対策の啓発及びワクチン接種の日程等について、緊急告知FMラジオや新聞折込にて情報発信する。 ③新型コロナウイルス対策に関する臨時放送(緊急告知FMラジオ) 500円×3回×5放送×30日×1.1=247,500円 新型コロナウイルス対策本部からのお知らせ新聞折込手数料 3.5円×5,250部×5回×1.1=101,063円 ④町内全世帯 7,240世帯	①-I-6. 情報発信の充実	350,000	67,500	19.29%	67,500	感染症対策やワクチン接種に関して、年150回の臨時放送を実施し、町内全世帯7,240世帯に対する確実な情報伝達を行った。
49	令和3年度子育て世帯等臨時特別給付金(特例給付)(町単独)	①令和3年度子育て世帯等臨時特別支援給付金の対象となる児童を持つ家庭に対し、新型コロナ克服・新時代開拓のための経済対策の趣旨を踏まえ、町独自の給付金を支給することにより、大子町子ども子育て支援事業計画にある、計画の基本目標、地域における子育て支援を行うため、家計への補助を行う。 ②基準日:令和3年9月30日 児童手当の所得限度額を超えた養育者に対し、平成15年4月2日から令和4年3月31日までに生まれた児童1人につき100,000円 給付する。 ③給付金 対象者25名×100,000円=2,500,000円 ④平成15年4月2日から令和4年3月31日までに生まれた児童の養育者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	2,500,000	2,400,000	96.00%	2,400,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯への支援として、子育て世帯等臨時特別支援給付金の対象外になった24名に対し町単独で給付した。
50	大子町新型コロナウイルス感染症対応医療・福祉関係従事者支援金支給事業	①大子町内の福祉施設等で新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら介護サービス等の継続に努めていた従事者に対して支援金を支給する。 ②支援金 ③大子町内福祉施設従事者480人×@5,000円=2,400千円 ④大子町内福祉関係従事者	①-II-1. 雇用の維持	2,400,000	2,235,000	93.13%	2,235,000	コロナ禍で心身ともに大きな負担を背負う高齢福祉関連事業所の対象者44人に支援金支給し雇用継続の支援をした。
51	大子町新型コロナウイルス感染症対応医療・福祉関係従事者支援金支給事業	①大子町内の福祉施設等で新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら介護サービス等の継続に努めていた従事者に対して慰労金を支給する。 ②支援金 ③大子町内福祉施設従事者 75人×@5,000円=375千円(障がい施設等) ④大子町内福祉関係従事者	①-II-1. 雇用の維持	375,000	300,000	80.00%	300,000	コロナ禍で心身ともに大きな負担を背負う社会福祉関連事業所の対象者60人に支援金支給し雇用継続の支援をした。
52	宿泊学習中止に伴うキャンセル料	①感染症拡大の影響により宿泊学習を中止した際のキャンセル料を補償することにより、学校の負担を軽減する。 ②大子町立中学校(大子中学校)の宿泊学習中止に伴うキャンセル料 ③大バス @1,532円×86人=131,752円 ホテル @1,650円×86人=141,900円 企画料 @1,448円×79人=114,392円 ④大子町立中学校	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	389,000	388,044	99.75%	388,044	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、町立中学校1校の宿泊学習が中止になったため、キャンセル料等を支援し、コロナ禍における円滑な学校運営及び保護者の負担軽減を図った。